

■江利チエミ 少女期にジャズ歌手のトップスターとなり、ドラマ「サザエさん」などで愛されたが、不幸のうち早世。

えりちえみ

日中戦争始 1937= 東京の台東区入谷町で、吉本興業の芸人久保益雄の長女(三男一女の末っ子)に生まれる。本名智恵美。母は浅草オペラのスター女優谷崎歳子、腎臓病でチエミを産む時には意識不明になるほどの難産だった。

日米開戦 1941= 4歳 :

1943= 6歳 : 浅草大正国民学校に入学,

年金+総武装 1944= 7歳 : 甲府に疎開し転校。東京から買い出しに来た家族がお金がなく、米や野菜を盗んで捕まる姿を見て衝撃を受ける。親戚の子の葬のため、東京へ戻った日に、甲府は米軍の爆撃を受け、疎開先の家が全焼。

敗戦 1945= 8歳 : 母は寝たきりの状態で、敗戦後、仕事を辞める。

新憲法公布 1946= 9歳 : 母の親戚の戦争孤児を連れて三鷹へ引越、三鷹四小に転校。歌手になりたいと、かつての母のショーの真似ごとをし、夏祭りに飛入りて歌うなどを見た手伝いのばあやが蓄音機を買ってくれ、レコード三昧。

新憲法施行 1947=10歳 : 師匠と衝突して仕事を失った父が、芸人仲間の紹介で、GIがよく来る料亭でジャズの伴奏を始め、そこで歌って、喝采を浴び、GIから新曲のレコードを貰うようになり、「テネシー・ワルツ」も聴く。

三大事件 1949=12歳 : 父の怪我を契機に、米軍キャンプで歌うようになるとすっかりアイドルとなり、エリーの愛称で、全国各地のキャンプを回り、学校へはほとんど行かなくなる。

朝鮮戦争始 1950=13歳 : {パンカース・クラブ}のナイト・ショーに出演、バックの楽団のフランキー堺らに助けられ好評、

独立回復 1951=14歳 : _オーディションを受けるも断られ続け、キングレコードに拾われた直後、母が急逝、苦勞思い悲嘆。

メデー事件 1952=15歳 : *江利チエミの名で、英語と日本語を混ぜあわせて歌う「テネシー・ワルツ」でデビュー、たちまち40万枚の大ヒット。続く4枚のレコード全てもヒット。美空ひばり・雪村いづみとともに「三人娘」と呼ばれる。

TV放送始 1953=16歳 : 吉祥寺に引越、欠席同然ながら明星学園に籍を置く。招待され渡米、日本人で二番目のユニオン・クラブの会員に推挙されて一流芸能人らの歓迎を受け、デルタ・リズム・ボーイズと出会い、第1テナーのカーン・ジョーンズと意気投合して、帰国。デルタの日本公演に共演し、カールから全てを教えられる。{NHK紅白歌合戦}に初出場。

自衛隊発足 1954=17歳 : {サンデー毎日}の企画「日本の十人」に、錚々たるメンバーに交じって選ばれるほどの人気ぶり、

55年体制始 1955=18歳 : *記念盤「再会」吹込み。「三人娘」が共演した「ジャンケン娘」を皮切りに、「サザエさん」をはじめ多くの映画にも出演。{江利チエミ ジャズ・ショー}も大成功に終り、再渡米。

国連加盟 1956=19歳 : 渋谷区千駄ヶ谷に引越。ひばりとの一騎打ち幕開けで大盛況。三度目の渡米。共演した新人俳優高倉健から想いを打明けられ、この年始まった映画「サザエさん」の母フネ役で実生活でも慕う清川虹子に相談、

インスタントラーメン 1958=21歳 : _高倉健との婚約発表とともに、引退宣言し、幕引きのつもりで、全く異質の「さのさ」レコーディング。

美智子妃 1959=22歳 : _高倉健と結婚、妊娠するも妊娠中毒症で中絶にショック受け、夫も仕事づげになったことから、

安保闘争 1960=23歳 : 父が多紀子と再婚、わずか四つ年上の母となり、以後陰で支え続けてくれる。異母弟益巳誕生した日に、可愛がっていた次兄の子が死去。。_日劇の{江利チエミ・ショー}で芸能界に復帰すると、

タイタイ病始 1961=24歳 : *TBSテレビドラマ「咲子さんちよっ」とで高視聴率を稼ぎ、大阪梅田コマ劇場の「スター誕生」に初めて芝居出演し、「チエミ・ブーム」といわれるほどの大成功を収め、

全国総合計画 1962=25歳 : 突然現れた(母と前夫の子)異父姉が生活苦しさ訴えると、疑いなく受け入れて同居。_新宿コマ劇場での公演では、観客動員数や収入などで最高記録、芸術祭奨励賞、テアトロソ賞を受け、

TV宇宙中継始 1963=26歳 : _菊田一夫のミュージカル「マイ・フェア・レディ」主役に引出されてヒット、アメリカの新聞でも絶賛される出来栄で、ゴールデンアロー賞。男女通じて最多出場となった{NHK紅白歌合戦}紅組司会を務める。

東京リビック 1964=27歳 : 「アニー・ヤ銃をとれ」は国際的エポックとなり、シングル盤「新妻に捧げる歌」もヒット、結婚式定番となる。この年の{NHK紅白歌合戦}でも紅組司会を務め、

大学紛争始 1965=28歳 : _和製ミュージカルにも挑戦し、テレビドラマ「サザエさん」でも、茶の間の人気を独占、

いざなぎ景気 1966=29歳 : *コマ劇場での喜劇「サザエさん」。ブラジルでの世界音楽祭に招待され、最優秀歌手賞を受け、凱旋公演、テレビ部門の人気タレントのトップを独走し続けてきたが、咽喉の手術を受けるなどした上、時代が変わって、ヒット曲に恵まれず、

震ヶ関ビル 1968=31歳 : _この年の{NHK紅白歌合戦}が最後となり、

大阪万博 1970=33歳 : 自宅が火出し全焼、愛犬の死に衝撃、

ドルショック 1971=34歳 : 再起をかけた矢先、マネージャー兼付き人してくれていた長兄が急逝、_全てを異父姉に任せれたことから、

日中国交回復 1972=35歳 : 使い込みされ、気付いた時には多額の借金を背負うことに。夫に迷惑かけまいと離婚し、

石油ショック 1973=36歳 : 宿毛の公民館でコンサートを開き出演料全てを老人ホームに寄付するなど、福祉活動にも熱心。_告訴した異父姉が実刑となるなか、ワンルームマンションを借りて心機一転の人生を踏み出し、

ケアンズ事件 1975=38歳 : 満を持して、親友雪村いづみとのジョイントコンサート「世紀の対決」を開催、観客を爆笑の渦に引込み、

田中角栄逮捕 1976=39歳 : 藤山寛美が音頭をとってくれて、芸能生活二十五周年記念の舞台、

JALハイジャック 1977=40歳 : 壺井栄原作の「二十四の瞳」の舞台に出演、自らの体験を投影し涙、自分の生活はぎりぎりに切詰め、「着物お見立て会」のホステス役まで務めて稼いだのはじめ、舞台出演料や歌の印税のほとんどを返済に充てて借金を急速に減らしなが、父とともに、フジテレビの{オールスター

家族対抗歌合戦}の常連となり、度々優勝して海外旅行を楽しみ

貿易摩擦問題 1980=43歳 : _借財をすべて返済し、高輪ヒルズに入居。キングレコードがチエミのためにと{デビュー三十周年記念リサイタル}を開催、今なお音楽業界で最高のステージとして評価され、これを契機に再飛躍を期すが、

1981=44歳 : 日劇ミュージックホールの取壊し中に、観客のいない舞台上がって、感慨に耽る。

中曽根内閣 1982=45歳 : 応援してきた近鉄バッファローの宿毛でのキャンプに捕手梨田を訪ね脳溢血による窒息で突然に没した。